

2020年9月29日

関係者各位

東京医科歯科大学再生医療研究センター

研究責任者・教授 関矢 一郎

助教 片野 尚子

研究データの二次利用について(情報公開)

このたび、研究「MRI3 次元解析による変形性膝関節症のコホート研究 (Kanagawa Knee Study)」(医学部倫理審査委員会 受付番号: M2018-072)を行うにあたり、他の研究から得られた既存のデータを利用します。詳細は下記の通りです。

データ出典元となる研究:	膝関節軟骨摩耗を反映する尿中バイオマーカーの探索 (医学部倫理審査委員会 受付番号: M2018-125)
対象期間:	変更申請承認後～2022年3月31日
対象者:	特に膝関節疾患・外傷歴の既往のない健常ボランティア、年齢は20歳-60歳の10例
研究目的と方法:	(目的)この研究は健常ボランティアを対象に変形性膝関節症の尿中マーカーの指標となりうる尿中マーカーのベースライン測定を行うこと。 (方法)尿検体 10ml を自宅または大学施設内で採取し、外部検査機関に外注してメタボローム解析を行う。
利用するデータ:	性別、年齢、メタボローム解析による、アミノ酸、タンパク質、糖質、核酸(DNA・RNA)等、尿中に存在する微量物質の発現量
個人情報保護の仕組み:	研究対象者のプライバシー保護のため、個々の研究対象者の識別には研究対象者識別コードを用い、検体受領後、外注業者に検体を送る前に匿名化を行い、研究対象者の個人情報を保護する。研究結果を公表する場合であっても、研究対象者の身元を特定できる情報は保護する。
了解を求める事項:	上記データの利用の了解(対象者に対する追加の負担はありません)。何卒ご理解いただけますよう、よろしくお願い致します。
研究組織・共同研究機関	[研究代表者] 東京医科歯科大学・関矢一郎 [共同研究機関の名称および共同研究機関の研究責任者名] 富士フイルム株式会社・大屋章二

<p>研究資金および利益相反について</p>	<p>この研究に係わる費用は富士フイルム株式会社との共同研究費を使用し て行われますが、公的な研究費を新たに獲得した場合は、その研究費で 実施します。</p> <p>研究における利益相反とは、研究者が経済的な利益関係を有すること により、研究開発等において必要とされる公平かつ適正な判断が損なわれ る、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない外 観が生じている状態をいいます。この研究に関する利益相反は、東京医 科歯科大学に設置された「利益相反マネジメント委員会」の承認を受けて います。</p>
<p>試料利用中止の お申し出先</p>	<p>研究対象者および代諾者の求めに応じて試料の利用を中止します。 (お申し出先) 再生医療研究センター 助教 片野 尚子 電話 03-5803-4017(ダイヤルイン)(平日 9:00~17:00)</p>

[問い合わせ先]

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学

(研究者連絡先) 再生医療研究センター 助教 片野 尚子

電話 03-5803-4017(ダイヤルイン)(平日 9:00~17:00)

(苦情窓口) 医学部総務掛 03-5803-5096(対応可能時間帯:平日 9:00~17:00)